Japanese Literature — 23

林芙美子
平林たい子 集

〈監修委員〉
伊藤整
井上靖
川端康成
三島由紀夫

〈編集委員〉
足立巻一
奥野健男
尾崎秀樹
北杜夫
（五十音順）

学習研究社

現代日本の文学

23

全50巻
分割払価格　39,000円
現金価格　35,500円

林　芙美子
平林たい子　集

昭和46年3月1日　初版発行
昭和48年2月1日　八版発行

著者　林　芙美子
　　平林たい子

発行者　古岡秀

発行所　株式会社学習研

東京都大田区上池台4－40－5
郵便番号 145　振替東京1429
電話　東京(720)1111（大代表

印刷　大日本印刷株式会社
　　暁印刷株式会社
製本　株式会社国会社
本文用紙　三菱製紙株式会社
表紙クロス　東洋クロス株式会社
製函　日本紙パルプ商事株式会社

＊この本に関するお問合せやミスなどがありましたら
文書は東京都大田区上池台4丁目40番5号(〒145) 学研
「ユーザー・サービス本部事務局」現代日本の文学係
電話は，東京(03) 720－1111 内線352,353か，東京
727－1600へお願いします。

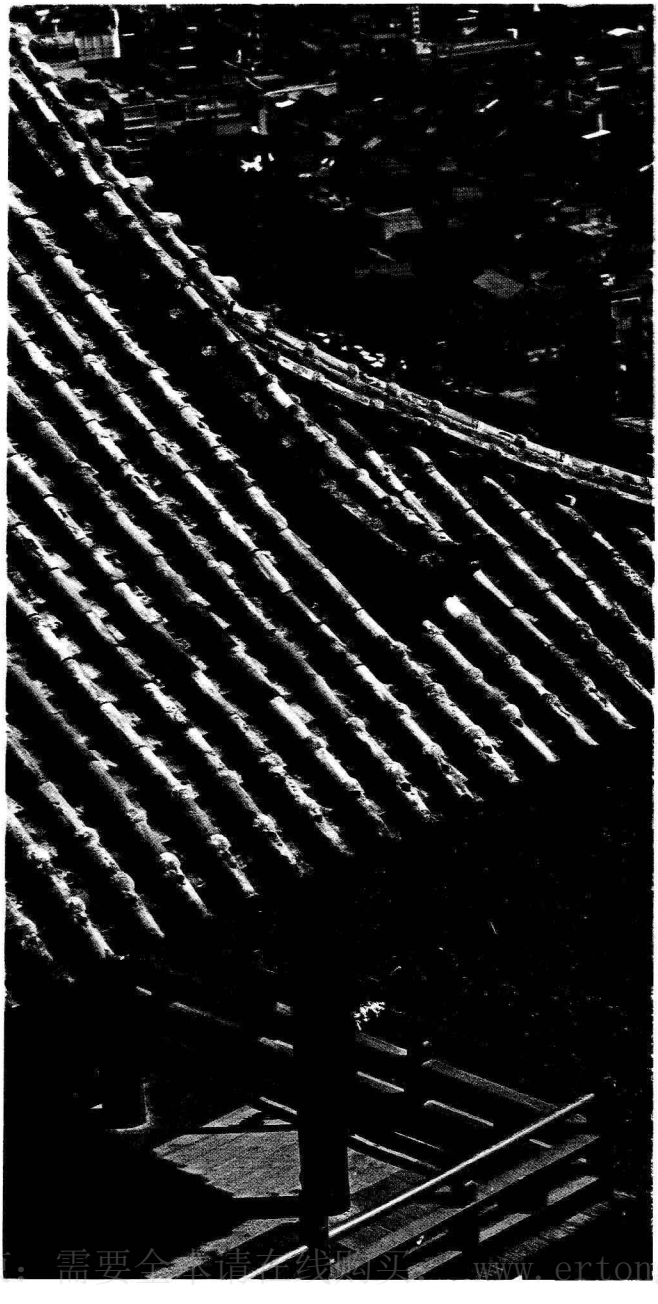
© 1971 Printed in Japan　0393－164 623－1002

林芙美子文学紀行

広島県・尾道の岸壁

尾道の海辺で、波止場の石垣に、お腹を打ちつけては、あのひとの子供を産む事をおそれていたけれど今はそれもいじらしいお伽話になってしまった。

（「放浪記」）



右　汽車が尾道の海へさしかかると、煤けた小さい町の屋根が提灯のように拡がって来る。赤い千光寺の塔が見える、山は爽かな若葉だ。緑色の海向うにドックの赤い船が、帆柱を空に突きさしている。私は涙があふれていた。

尾道駅近くの千光寺　（「放浪記」）

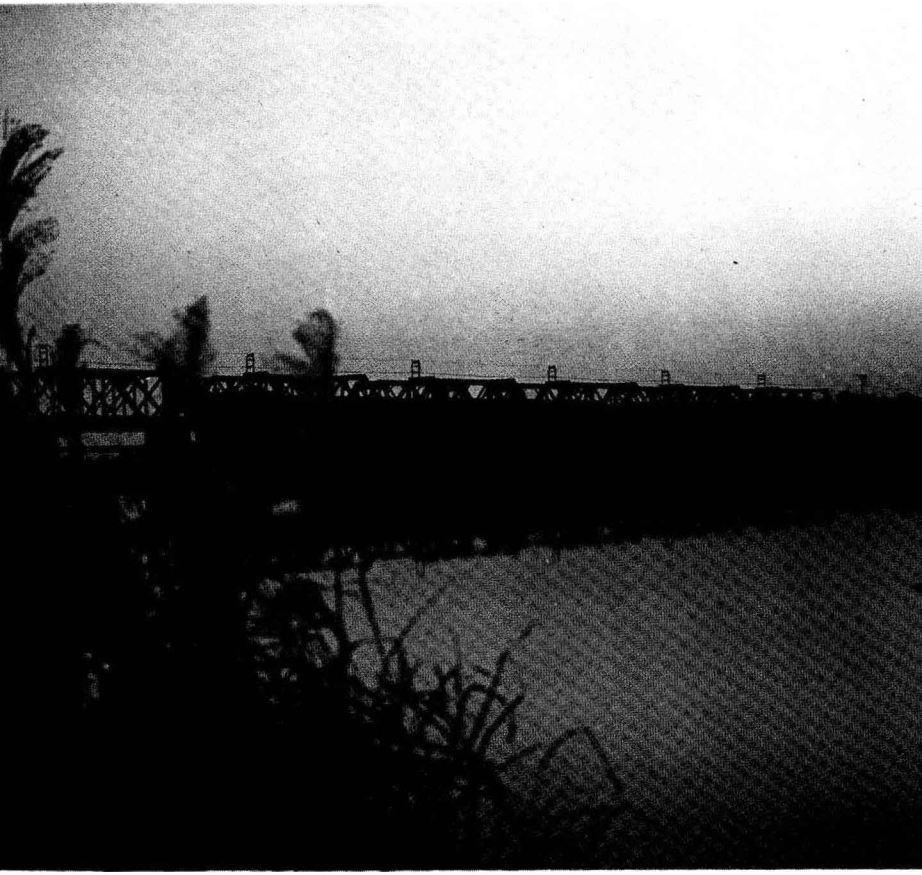
左　どんな事をしてでも島へ行ってこなくてはいけない。島へ行ってあのひとと会って来よう。

「こっちが落目になったけん、馬鹿にしとるとじゃろ。」

私が一人で島へ行くことをお母さんは賛成していない。

因島・田熊付近の港　（「放浪記」）

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongboo



上　間もなく、呼びに帰って来た義父と一緒に、私達三人は、直方を引きあげて、折尾行きの汽車に乗った。毎日あの道を歩いたのだ。汽車が遠賀川の鉄橋を越すと、堤にそった白い路が暮れそめていて、私の目に悲しくうつるのであった。白帆が一ツ川上へ登っている、なつかしい景色である。（「放浪記」）

福岡県遠賀郡・遠賀川。この川を渡って、折尾、黒崎方面へよく行商した

左　十月になって、炭坑にストライキがあった。街中は、ジンと鼻をつまんだように静かになると、炭坑から来る坑夫達だけが殺気だって活気があった。（「放浪記」）

福岡県・飯塚炭鉱のボタ山

上　私には初めての見知らぬ土地であった。私は三銭の小遣いを貰い、それを兵児帯に巻いて、毎日町に遊びに出ていた。門司のように活気のある街でもない。長崎のように美しい街でもない。佐世保のように女のひとが美しい町でもなかった。煤けた軒が不透明なあくびをしているような町だった。駄菓子屋、うどんや、屑屋、貸蒲団屋、まるで荷物列車のような町だった。　（「放浪記」）

左　父宮田麻太郎と母林きくが結ばれた東桜島・古里温泉付近の部落

トロッコの機関車へ乗り、運転手と竝んだ富岡は、ごうごうと、ものすごい音をたてて狭いレールの上を押し登って行く、自分の軀が、まるで、宙吊りにあっているようだった。（「浮雲」）

鹿児島県・安房と下屋久営林署のある小杉谷を結ぶ森林軌道車

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongboo

平林たい子文学紀行

上諏訪から下諏訪への眺望

半月ほどして、伊藤が上諏訪まで迎えに来た。私は、その電報をうけとると、父母に伊藤をあわせるでもなく、すぐに布団と荷物をまとめて、悲しがっている父母の顔を見ないようにして家を出た。

（「砂漠の花」第一部）

右　汽車は一月の上諏訪駅についた。いで湯の湯尻が流れている駅横の裏通りに出で、勝手知った早道をぬけて行くあいだじゅう、道ばたの溝からは湯の花のにおいがして、湯のけむりが上がっていた。

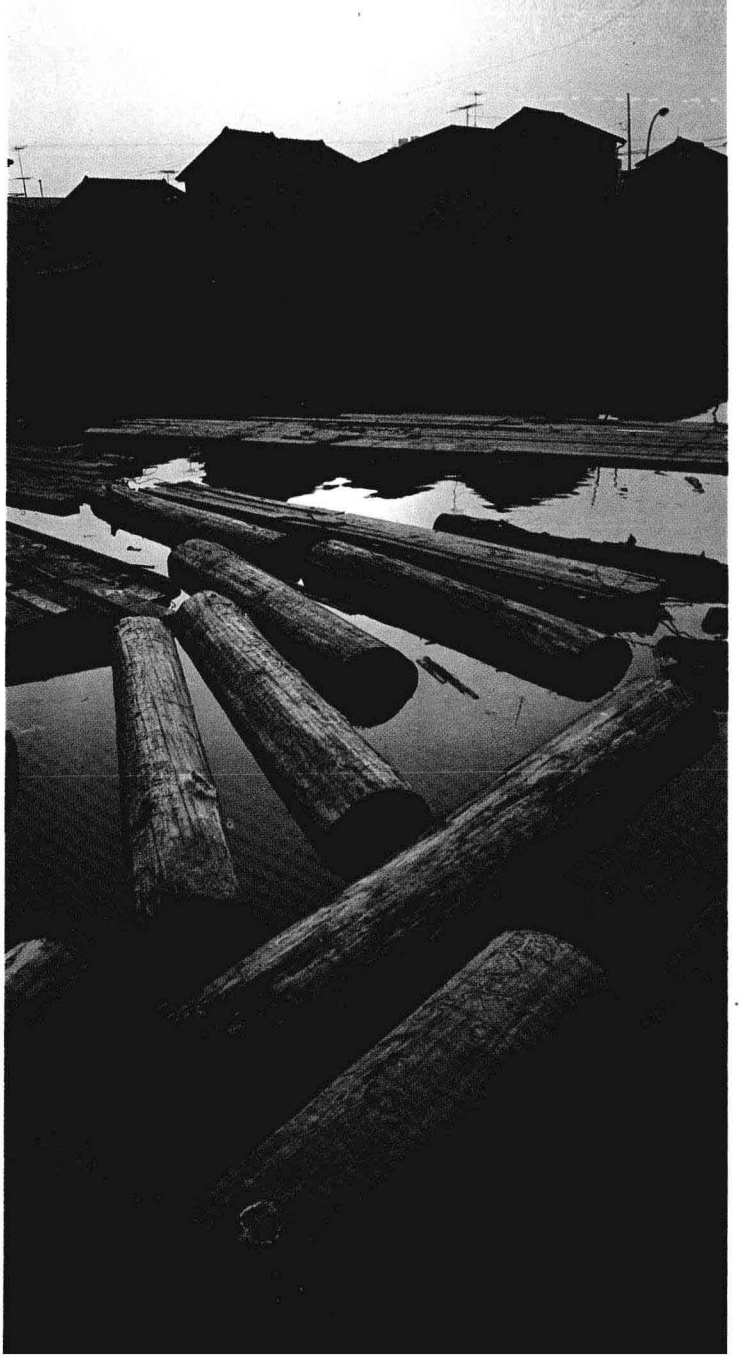
（「砂漠の花」第二部）

上諏訪駅付近

上　かぞえ年十八歳の私は、毎晩駿河台の英語学校から羽織袴に下駄ばきで、ぼくぼく暗い靖国神社よこを歩んでかえってくる。

（「砂漠の花」第一部）

靖国神社



右　その気になると、さっそく私は深川木場の近くに材木屋の離れを借りることにした。

東京・深川の木場　（「砂漠の花」第一部）

左　バケツ一ぱいの新しい鰯がたった十銭だった。

（「砂漠の花」第一部）

漁業が盛んな飯岡町の漁村風景

あくる朝、私たちは、須磨の案内で、犬吠崎の灯台からそう遠くない九十九里浜の端に当たる、海岸の小さい貸別荘に移った。

九十九里浜　（「砂漠の花」第一部）

试读结束：需要全本请在线购买： www.ertongboo